



令和 2 年 11 月 1 日現在	
総世帯数	1,414世帯
総人口	2,541人
男	1,209人
女	1,332人

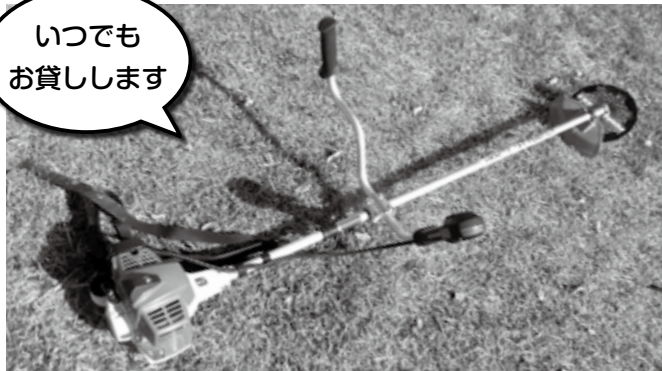
想い

中条第二町会 町会長
岩佐 仁

今年一月に県(合庁)より連絡があり、草刈機を差し上げるので取りに来て欲しいと言われました。しかし草を刈る程の場がないので、一旦はお断りしたのですが、決めた事なので受取って頂かないと困ると言われ、仕方なく合庁まで訪れました。町会としても保管に困り第一地区公民館に相談し防災倉庫で預っていただいています。どうぞ地区の皆様、必要な時には遠慮なくお使い下さい。

さて、昨今のコロナがなかなか終息しない中、町会の活動が自粛され、密にならない様に全員が気を遣いながらのこの頃、一月の新年会以後、花見も行なえず、春秋年2回のお稻荷様の祭典も神主さんをお呼びし祝詞を上げて頂いて、あとは弁当を配って終了と言っあっけない催物で終りました。

いつでも
お貸しします



でもこの事が幸いとしたのか、うがい、手洗い、マスクが定着したお陰でインフルエンザの流行が今一つ下火の様子です。きつとお医者さんが青い顔をするのではないかと、もっぱらの予想。とにかく油断することなく日々を過していければと感じています。高齢化が進むにつれて体の免疫力も低下してきます。昨年ま

満腹次郎

梅ヶ枝町
渡島 豪人

「今日も満腹次郎!」何だ満腹次郎って?という方が多いと思いますが、おっ!と思わずニンマリとされる方も中にはいらっしゃるのではないのでしょうか。満腹次郎とは、市内在住の自称おっさんリーマン(おっさんサラリーマン)ユーチューバーの大西祐次郎さんが食後に名乗るサブネームです。大西さんは、主に平日に巡る和洋中から喫茶まで様々なお店でのひとりランチの様子をユーチューブチャンネルで配信しています。

ひと言で片づけてしまえば、ただのおじさんの単なる昼食映像です。が、どれもこれも美味しそうな料理、それで何事もなく生活してきた事が、今年少しキツイと感じる事も増えてきます。何はともあれ日々の鍛錬と、いつまでも若くはないというか、衰えを自覚しなくては自身に言い聞かせている次第です。

※写真はイメージです

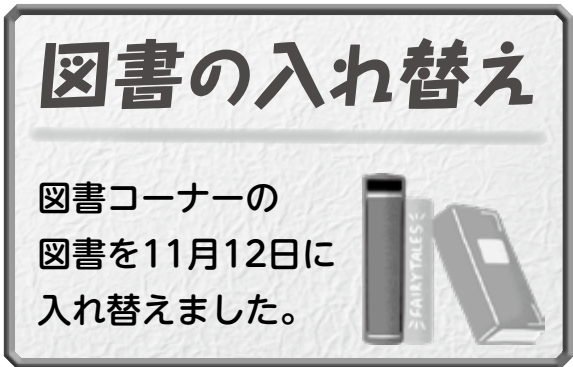


私を驚くほどガツツリ平らげる、見事な食べっぷり、気の利いた?おっさんギャグ。ついつい見入ってしまいます。更に、何といっても魅力的なのが、登場するお店が、その気になれば直ぐに行ける所なのです。この店以前入ろうか迷って止めちゃったなあ。とか、この店の前、先日通って気になってたんだよね。とか。店舗の身近さもあって、まさにバーチャル(仮想)体験ができて楽しさ倍増です。私たち第二地区のお店も何店か登場しています。そして、

私の知らなかった店舗も何店もありました。そんなこんなで、今までは休日の早朝、気が向けば薄川土手散歩をしていましたが、最近は、お店の確認も兼ねて、いろいろな市内散策コースを考え楽しんでいきます。そんな中、古い建物を上手くりノベーション活用した新しいお店が何軒か目に付くようになりました。もちろん第二地区も例外ではありません。当地区は、その立地から新旧の共存に適した環境だと感じています。早くコロナ禍が終息し、皆で活気に満ちた風を感じながら遠慮なく「今日も満腹〇〇!」と言える事を願っています。

図書の入替え

図書コーナーの
図書を11月12日に
入れ替えました。



そば打ち講習会の報告

10月9日の午後2時から第2地区公民館調理室でそば打ち講習会が始まり、10月の毎週金曜日。全4回行なわれました。

講師は、公民館が開設されてすぐに始まったそば打ちサークルで代表を勤めている牧田さん。指導歴20年を超えるベテランです。7名の参加者にそば打ちの手順から注意点などを懇切丁寧に教え、参加者の手が不安で止まるための確かな指導をしていました。

このそば打ち講習会は毎年一回、10月から11月に行なわれているそうです。ご参加ください。



ふれあい健康教室

去る10月23日、恒例の『ふれあい健康教室』が第二地区公民館大会議室において開催されました。

参加者は約30名。あいにくの雨天にもかかわらず来館された皆さんでした。

運動不足解消の手助けとなる、『ストレッチ体操』。保健師さんによる『健康指導』。そして地域包括支援センターさんによる『災害に備える心構え』などの話を聴きました。また2018年に行われた諏訪湖花火大会の様様を大型スクリーンにプロジェクター投射をし、音と光の饗宴を皆さんに楽しんでいただきました。迫力満点でした。



花火投影の様子

上高地ウォーキング大会

10月15日(木)、福祉ひろば事業推進協議会(横山会長)は、公民館と共催して「上高地ウォーキング大会」を実施した。

女性12名、男性11名が参加し、河童橋く明神池く河童橋間の全行程約8kmを一人の落伍者もなく全員が踏破した。

紅葉の中をツアー会社から派遣された案内役の二人による周辺の山々、動物、植物などの説明を受けながら、木漏れ日に加えて青空と白い雲の



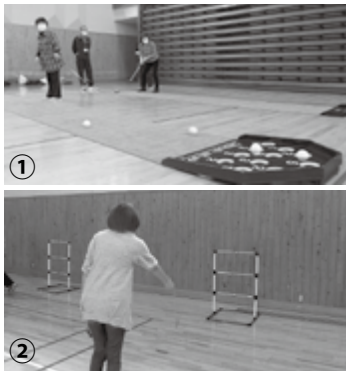
穂高岳を見ながらウォーキング

織りなすコントラストを満喫し、最後はおまけの沢渡の足湯で大いに盛り上がった。

第一地区公民館・福祉ひろば マレットゴルフ& ウォーキング大会

10月8日(木)に第一地区公民館と福祉ひろばの共催でマレットゴルフ&ウォーキング大会が開催される予定だったが、当日は生憎の雨だったので急遽、堀金総合体育館で屋内競技を開催することに

なった。屋内競技は、スカットボール(写真①)、ラダーゲッター(写真②)、卓球を行ない、各種目ごとに点数化をして合計点で順位を競い合った。参加者は皆一様に集中した面持ちで臨んでいた。



今回の参加者は「今回、マレットゴルフができずに残念でしたが、屋内での初めての競技はとても楽しかった。また、いい仲間巡りもできた」と話していた。今後、住民の健康増進と親睦を深められるスポーツ大会を開催したいと思う。

十月に姪の結婚式に参列した。場所は東京。当初は友人や同僚も呼んで盛大に行なう予定だったがこのご時世で、披露宴はごく身近な親族だけのものとなった。それはそれで一人ひとりの顔が見えて、新郎新婦ともゆつくり話が出来、アットホームな披露宴になりとても良かった。

松本に戻り、二週間は自粛生活を決めた。その間の会合は欠席、一緒に行った姪の祖父母も趣味のものは休みとした。東京に行ってきたばかりで大勢の中に行くのは、やはり気が引けた。

それに反し東京に住む姪たちの生活は違って、「明後日からまた満員電車で出勤だよ」と言う。住んでいる地域での感覚の違いを感じた。

九月のお彼岸に東京からの来客があった。「東京は今大変ではないですか？」と聞く。「松本で東京から来たと言ったら、えっ!?と言われるけど、私たちはそこで毎日住んでいますから」と言われた。

うつらない、うつさないも大事。そして偏見を持たないことも改めて大切だと思った。

(茅野)

